

大阪の文化財  
 上段 左から  
 (国) 史跡「池上曾根遺跡」  
 (国) 名勝「岸和田城庭園 (八陣の庭)」  
 (国) 重要無形文化財「人形浄瑠璃文楽 義経千本桜」  
 下段 左から  
 (国) 重要伝統的建造物群保存地区「富田林寺内町」  
 (国) 重要文化的景観「日根荘大木の農村景観」  
 (府) 無形民俗文化財「上神谷のごおどり」  
 (国) 天然記念物「薫蓋クス」

国立文楽劇場提供・人形浄瑠璃文楽座協力



富田林市教育委員会提供



原ごおどり保存会提供



文化財保護法

第一条 この法律は、文化財を保存し、且つ、その活用を図り、もつて国民の文化的向上に資するとともに、世界文化の進歩に貢献することを目的とする。

(文化財の定義)

第二条 この法律で「文化財」とは、次に掲げるものをいう。

一 建造物、絵画、彫刻、工芸品、書跡、典籍、古文書その他の有形的な文化財の所産で我が国にとつて歴史上又は芸術上価値の高いもの（これらのものと一体をなしている土地その他の物件を含む。）並びに考古資料及びその他の学術上価値の高い歴史資料（以下「有形文化財」という。）

二 演劇、音楽、工芸技術その他の無形の文化財の所産で我が国にとつて歴史上又は芸術上価値の高いもの（以下「無形文化財」という。）

三 衣食住、生業、信仰、年中行事等に関する風俗慣習、民俗芸能、民俗技術及びこれらに用いられる衣服、器具、家屋その他の物（我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの）（以下「民俗文化財」という。）

四 古墳、都城跡、城跡、旧宅その他の遺跡で我が国にとつて歴史上又は学術上価値の高いもの、庭園、橋梁、峡谷、海浜、山岳その他の名勝地で我が国にとつて芸術上又は観賞上価値の高いもの並びに動物（生息地、繁殖地及び渡来地を含む。）、植物（自生地を含む。）及び地質鉱物（特異な自然の現象の生じている土地を含む。）（以下「記念物」という。）

五 地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの（以下「文化的景観」という。）

六 周囲の環境と一体をなして歴史的風致を形成している伝統的な建造物群で価値の高いもの（以下「伝統的建造物群」という。）

この法律の規定（第二十七条から第九条まで、第二十七条、第五十五条第一項第四号、第五十三条第一項第一号、第六十五条、第七十一条及び附則第三条の規定を除く。）中「重要文化財」には、国宝を含むものとする。

文化財を  
 守る、伝える  
 かけがえのない

大阪における歩みと展望



開館時間 午前9時30分から午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日 毎週月曜日（2月12日は開館し翌13日休館）

入館料 一般430円、65歳以上・高大生330円

（中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名は無料／20名以上の団体は団体割引料金）

大阪府立弥生文化博物館  
 Museum of Yayoi Culture

大阪府教育委員会  
 Osaka Prefectural Board of Education

# かけがえのない文化財を守る、伝える

## —大阪における歩みと展望—

“大阪”の地では、今日に至るまでの長い歴史のなかで、地域に根付いた文化がはぐくまれ、人々が寄り添う自然や景観は受け継がれてきました。大阪府教育庁文化財保護課は、これまで半世紀にわたって、かけがえのない文化財を守り、伝えてきました。

本展では、これまでの歩みを紹介するとともに、これからの半世紀に向けた新しい文化財保護のあり方、その展望を皆さんと共に考えたいと思います。

### 冬季企画展講演会

時間 午後2時から午後3時30分  
参加費 無料(入館料は必要です)  
定員 各回とも170名(当日先着順 開館時より整理券配付、開演30分前から受付)

- 第1回 2月10日(土)  
井藤徹(日本民家集落博物館長)・森屋直樹(大阪府教育庁文化財保護課長)・秋山浩三(本館副館長)  
「大阪府における埋蔵文化財行政の50年」
- 第2回 2月25日(日)  
田邊征夫(公益財団法人大阪府文化財センター理事長)  
「文化財の保護から活用へ」
- 第3回 3月3日(土)  
櫻井敏雄氏(公益財団法人和歌山県文化財センター理事長)  
「大阪府の社寺建築—その特質と保護の歩み—」

### 学芸員による展示解説

2月10日(土)、2月25日(日)、3月3日(土)  
時間 午前11時から(約1時間)  
参加費 無料(入館料は必要です)

### 文化財保護課池上収蔵庫 特別公開

「もうひとつの、遺跡の発掘50年」

企画展で展示できなかった埋蔵文化財(考古資料)を日替わりで展示

- 第1回 2月4日(日) 百済寺跡  
第2回 2月17日(土) 雁屋遺跡  
第3回 3月24日(土) はざま山遺跡  
各回とも午前10時から午後4時  
(弥生博西隣、入場無料)

### 「弥生フェスティバルのお知らせ」

#### ◇連続講演会

- 3月21日(水祝) 首都大学東京名誉教授 小野昭氏  
「世界旧石器時代の骨角器文化」
- 3月22日(木) 国立歴史民俗博物館准教授 工藤雄一郎氏  
「旧石器時代の環境文化史」
- 3月27日(火) 岡山大学名誉教授 稲田孝司氏  
「日本列島における人類と文化の起源」
- 3月28日(水) 国立歴史民俗博物館名誉教授 春成秀爾氏  
「世界と日本の旧石器時代女性像」

◇ワークショップ 3月24日(土)・3月25日(日)



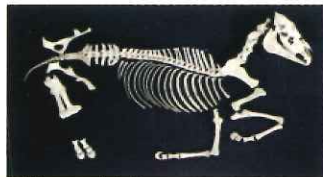
文楽人形 国立文楽劇場提供



衣裳人形:秋山信子氏作



天狗面 堺こおどり保存会提供



馬骨:日下遺跡

### 主な展示品

#### 序章・終章

- 文楽人形
- 銅鐸(西浦遺跡・A)
- 図像抄写本(大阪博物館旧蔵・C)

#### I章

- 鉄器(山畑古墳群)
- 馬骨(日下遺跡)
- 埴輪(萱振遺跡、総持寺遺跡)
- 刀装具(シシヨツカ古墳)
- 馬具(葦屋北遺跡・C)
- 移動式竈(葦屋北遺跡)

#### II章

- 衣裳人形(秋山信子氏作・B)
- 茶の湯釜(故角谷一圭氏作・B)
- 木工芸道具(藤寄一正氏所有・D)
- 古清水色絵雉子香炉(大阪博物館旧蔵品・C)
- 食卓具一式(大阪府教育委員会保管)
- 装身具(大阪府教育委員会保管)

#### III章

- 上神谷のこおどり衣装・道具一式(堺こおどり保存会・E)

- A(国)重要文化財
- B(国)重要無形文化財保持者(人間国宝)
- C(府)有形文化財
- D(府)無形文化財保持者
- E(府)民俗文化財

### 会場/大阪府立弥生文化博物館 特別展示室



JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m  
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】  
JR天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)快速電車にご乗車になり、鳳(あとり)駅で普通電車にお乗換えください。  
大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。  
鳳から3駅目が信太山(しのだやま)駅です。



国道26号「池上町」交差点南西角P普通車72台(無料)

